

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学放射線健康管理学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成 29 年 6 月 福島県立医科大学医学部放射線健康管理学講座
講座主任 大津留 晶

【研究課題名】甲状腺超音波健診におけるコンピューター支援診断(CAD)システムの構築

【研究期間】 平成24年11月～平成30年3月

【研究の意義・目的】放射線による健康影響に対する調査として福島県が行っている県民健康調査「甲状腺検査」の対象は約 36 万人と膨大で、かつ早急な検査が望まれていることから、精度を保ちながら迅速に検査を進める必要があります。また本検査は今後長期にわたり継続する必要があるため、普遍的な健診システムの構築が必須です。コンピューター支援診断 (computer aided diagnosis/detection 以下 CAD) システムは、近年の医療画像のデジタル化に伴い注目されている手段であり、医療画像に対してコンピューターにて定量的に解析された結果を、「第二の意見」として利用する医師の診断ツールです。CAD を利用することにより見落としを減少させ、診断の正確度を向上させることが可能となります。このようなシステムを今回の甲状腺健診に応用することの意義は大きいと考えられます。そこで今回私たちは、県民健康調査「甲状腺検査」の超音波画像を解析することにより、コンピューター支援診断(CAD)システムを構築し、今後の甲状腺健診の迅速化ならびに精度の向上に寄与することを目的に本研究を計画しました。

【研究の方法】現在まで得られた福島県県民健康調査「甲状腺検査」の画像データを個人情報 that 特定できない状態として提供を受け、特定のコンピューターに入力、画像解析ソフトを用いて以下のことを行います。

- ① 甲状腺セグメンテーション認識法の確立(他の臓器から甲状腺を認識する作業)
- ② 甲状腺体積の三次元構築による自動算出法の確立
- ③ 甲状腺結節性病変(嚢胞、腫瘍性病変)認識法の確立
- ④ 甲状腺内部エコー異常の認識法の確立
- ⑤ 甲状腺健診への応用のためのソフトウェア開発

【研究組織、研究機関名】

研究責任者	放射線健康管理学講座 教授	大津留晶
主任研究者	放射線健康管理学講座 講師	緑川早苗
研究分担者	放射線健康管理学講座 主任医療技師	逸見正彦
	放射線健康管理学講座 主任医療技師	大石学

【他の機関等への試料等の提供について】 該当なし

【研究者が保有する個人情報について】

研究者が保有する個人情報に関し、研究対象者ご本人又は代理人の方が開示、訂正、利用停止及び第三者への提供の停止等の請求を行う場合、「福島県個人情報保護条例」に基づく手続きが必要となります。なお、開示等を行う場合、請求者には文書を交付しますが、交付に係る費用(コピー代等)をご負担いただきます。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他

の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

○研究内容に関する問い合わせの窓口

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学医学部放射線健康管理学講座 担当 緑川早苗

電話:024-547-1891 FAX: 024-547-1889

E-mail:hana@fmu.ac.jp

○試料・情報を当該研究に用いられることについて拒否する場合の連絡先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学医学部放射線健康管理学講座 担当 緑川早苗

電話:024-547-1891 FAX: 024-547-1889

E-mail:hana@fmu.ac.jp